



新入職員をむかえ

大雪だった冬が終わり、例年になく早い春の訪れを迎えました。

今年も新しく看護師3名、介護福祉士3名 合計6名の職員を迎え入れることができました。

超高齢化が進む一方で、看護・介護の人材不足が叫ばれる中、医療・福祉の最前線に飛び込んできてくれたことは、これからの病院発展のために非常に大きな財産です。

本部での研修と、病院内での感染防止に欠かせない手洗い、患者様の移動の介助、与薬の確認方法、採血の手順など、基礎的な講義・演習を終え、4月6日より各病棟に入り実務についております。

まだまだ不安がいっぱいで、緊張の毎日ですが、積極的に仕事を覚えようと取り組む姿に、将来の展望と新しい風を感じつつ、周りの職員も刺激を受けているところです。

これからも順次研修は続きますが、専門職業人として知識を深め、各々が自律して歩んでいけるよう、病院一丸となって支援していきたいと思っております。

看護部長 中島 好子



【 辞令交付式後 山崎院長を囲んで 】



小千谷さくら病院の理念

自分なり家族や友人が利用したい病院づくり

新採用職員の紹介



小千谷市の川井に住んでいます。
年齢は35歳ですが、今年看護師なりたての新人です。中学一年の息子と小学五年の娘、猫がいます。
好きなことはスポーツです。特にランニングや水泳が好きです。休日に温泉に行くことを楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。

【看護師 塩川 双葉（しおかわ ふたば）】



はじめまして。看護師として入職し、覚えることがたくさんありまだまだ慣れないことばかりですが、看護師として働くことができ充実した毎日を送っています。先輩方に指導をいただき自己で学びながら成長していき、思いやりのある看護ができるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

【看護師 速水 有希奈（はやみ ゆきな）】



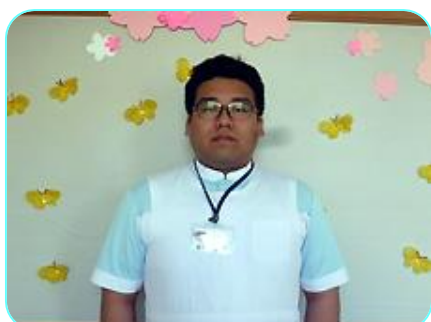
十日町市吉田地区出身の31歳です。
これまで警察官、舞台役者、営業、小売店店長など様々な職に就いてまいりましたが、東京の看護学校を卒業し、妻と娘を連れて小千谷市に引っ越して、さくら病院に入職しました。
看護師の仕事だけでなく、小千谷についても知らない事ばかりですが、早く仕事を覚えられる様に頑張りたいと思います。

【看護師 児玉 泰裕（こだま やすひろ）】



製造業の事務職として8年間勤務していました。
不慣れな部分が多く、皆様にはご迷惑をお掛けしますが、少しずつ成長できればと思っております。
休日は子育てに奮闘中の二児の父です！！趣味は野球です。野球好きな方は気軽に声を掛けていただくと嬉しいです。どうぞ宜しくお願いします。

【介護福祉士 内藤 稔（ないとう みのる）】



特技は水泳と書道です。水泳では高校時代部長もしておりました。書道では一応ではありますが段を持っています。機会があれば披露したいです。
好きな食べ物はラーメンです。特にラーメン屋の勝龍には高校時代から行っていますので、お誘ひ頂ければ一緒に食べに行きたいです。よろしくお願ひします。

【介護福祉士 風間 諒史（かざま あきふみ）】



昨年12月から勤務しています。
初めての分野で、分からない事も多々ありますが、フレッシュな気持ちで頑張ります。患者様の「ありがとう」と笑顔に毎日元気をもらっています。
よろしくお願いします。

【看護師 荻野 美樹（おぎの みき）】



今年1月から勤務しております。
まだまだ不慣れなところがありますが1つずつ覚えていきたいと思えます。
患者様の目線で物事をとらえ、患者様に合った看護を提供していただける様努力していきます。
よろしくお願いします。

【看護師 河田 絵里子（かわだ えりこ）】



昨年11月から2病棟で働かせて頂いています。
まだ、至らない点も多く有りますが、早く仕事を覚えられるように努力していきたいと思えます。
宜しくお願いします。

【介護福祉士 橋本 真津美（はしもと まつみ）】



3月から1病棟で勤務させて頂いています。
前職は、田宮病院で勤務していました。精神科と介護療養病棟での経験はありますが、まだまだ分からない事も多く、毎日先輩方から指導して頂きながら業務に取り組んでいます。
早く一人前になれるよう努力していきますので、みなさまどうぞよろしくお願い致します。

【介護福祉士 和田 一成（わだ かずなり）】



高校卒業後、介護施設に20年勤務しました。
この度、縁があって、4月からこちらの病院に勤めさせてもらっています。施設と病院との違いにとまどっていますが、一生懸命頑張りますので、足りない所は教えて頂きたいと思えます。
言葉遣いには気をつけていますが、悪気はありませんので、何卒よろしくお願い致します。

【介護福祉士 西方 奈美子（にししかた なみこ）】



職場紹介

リハビリテーション室

リハビリテーション室には、理学療法士6名、作業療法士4名、言語聴覚士3名の計13名と、火曜日と水曜日には音楽療法士1名が加わり、「みんなで咲かそう、さくらの花を～患者様の良い一面を引き出そう～」をスローガンに、どうすれば患者様が楽しめるかを第一に考えてリハビリを行っています。最近、各部門で実施している活動を一部ですが紹介したいと思います。

理学療法

理学療法部門での関わりは、寝たり、起きたり、歩いたりといった動作練習や筋力の維持・向上のための内容が中心ですが、少しでも楽しんで入院生活を送っていただくための取り組みも試行錯誤しながら行っています。その一環として、リハビリ室の雰囲気を変えて、「リハビリ室に行きたい」と思っただけのような環境づくりを行いました。写真は患者様と一緒に枝に紙粘土を丸めたものを付けたオブジェです。完成した作品を見て、患者様から「綺麗だね」という言葉も聞かれました。今後もこのような取り組みを行い、少しでも患者様の笑顔を増やせるリハビリを提供していきたいと思っています。



理学療法士 鎌田 義之

作業療法

作業療法では、よりよい活動の実施を目指し、新たな取り組みを始めました。

一つ目は患者様が自由にいらして、自由に帰るというオープンな形を目指しての取り組みです。まず一歩として、活動内容（チューリップ植えなど）を決め、患者様に声をかけ、希望があった方をお呼びして行いました。患者様の声もお聞きして活動に反映させたいと思っています。

二つ目は音楽療法を用いた集団活動の充実です。4月は「頭を動かしてリフレッシュ！」とテーマを設定し、脳トレを用いた活動（イントロクイズなど）を実施しました。実施前後でスタッフ間で話し合い、試行錯誤しつつ取り組んでいます。

患者様の笑顔がたくさん見られるよう頑張ります！！

作業療法士 種岡 靖子



言語聴覚療法

言語聴覚療法では、毎週水曜日の15時半から発声集団を行っています。発声集団では、音楽療法士と一緒に毎月内容を変更しながら患者様と楽しく大きな声を出す練習を行っています。

3月と4月は初めてハンドベルを取り入れました。「楽器を鳴らす」練習から始め、患者様の上達も早く、パートごとに分かれて「ドレミの歌」を歌いながら演奏できるようになりました。1つの曲をみんなで完成させることで患者様の笑顔があふれ、とても良い雰囲気です。

これからも、発声集団で様々な楽しみを提供していきたいです。皆さんも、一緒に声を出して楽しみましょう。お気軽にお立ち寄り下さいね。

言語聴覚士 桑原 一美



編集後記

今年の冬は2月に開催された平昌五輪での日本人選手の活躍は記憶に新しいかと思えます。特に新潟県出身の平野歩夢選手は2大会連続の銀メダルを取り、多くの勇気と感動をもらいました。

さて、当院では4月から新入職員を迎え、明るく元気な笑顔と共に新年度が始まりました。

私たち広報委員も、若い力に負けないよう皆様に楽しんでもらえるような記事をつくっていききたいと思っておりますので、今年度も宜しくお願い致します。
(原 記)



社会福祉法人長岡福祉協会
小千谷さくら病院

〒947-0041 新潟県小千谷市小栗田2732番地
電話(代表) 0258-83-2680
FAX 0258-83-4416
URL <http://www.sakurahp.com>
E-mail info-01@sakurahp.com
広報委員 中山 克成・原 智史・篠田 由江
下村 健・中林 由華・伊佐 純子